

Smile 庄内

岡山市立庄内小学校
学校だより No.3
令和4年5月9日発行

5月

しょうじき なかよし いっしょうけんめい いのちだいじに

百〇は一〇にしかず

「百聞は一見にしかず」今から2000年以上前に編纂された中国の「漢書」を出典とすることわざです。このよく知られたことわざには、続きがあります。といっても後世の人々が付け足したもので出典の「漢書」には載っていません。ただ、それがよくできていて、5月のテレビ朝会で、子どもたちにその話をしました。

百(聞)は一(見)にしかず

【意味】 ものごとを正確に把握しようとするれば、人の話をたくさん聞くよりも、実際に自分の目で確かめた方がよい。

百(見)は一(考)にしかず

【意味】 問題は何かを明確にするためには、たくさん見て、たくさんのデータを集めるだけではダメだ。データから何が言えるのかをしっかりと考えなければならない。

百(考)は一(行)にしかず

【意味】 問題を解決しようとするれば、考えるだけではダメだ。どんなにいいアイデアも実現しなければ意味がない。勇気をもって行動にうつすべし。

庄内小の子どもたちが、よく見、よく考えて、勇気をもって行動できるように、学校でもしっかりと支援していきたいと思えます。

庄内小学校の縦割り班そうじがすごい

上級生がよき手本です。



とにかく一生懸命です。



そうじ後の話し合いもきちんとできます。



1年生を迎える会

花のアーチの中を1年生が入場です。



—6年生があたたかく1年生を迎えました—

6年生とのペア確認。



6年生とじゃんけんゲーム。○×クイズも盛り上がりしました。

